

# 簡単キーp32スタートガイド



(製品を使い始める前にお読みください)

平成25年12月  
有限会社デジタル技研

このたびは「簡単キーp32」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品をお使いになる前にご一読ください。

## 1. 同梱物の確認

以下の同梱物が含まれていることをご確認ください。

- ・簡単キー**p32**テンキー (サンワサプライ株式会社製テンキー (型番NT-19UH2BK)) : 1台
- ・PROGRAMMABLE TENKEY DRIVER (CD-ROM) : 1枚
- ・簡単キーp32サポート媒体 (CD-ROM) : 1枚
- ・キートップ引き抜き治具 : 1個
- ・プログラマブルテンキー取り扱い説明書 : 1冊
- ・キートップラベル : 1葉
- ・スタートガイド (本紙)

## 2. 簡単キーp32の接続

パソコンの付加テンキーとして、簡単キー**p31** をUSB接続で、PC/AT互換機に接続してください。

## 3. NT-19UH2のキー割り当て

簡単キーp32では、つぎのように、あらかじめ、キー割り当てがされています。

### Mod0

L	F7	F10	半角/全角
NumLock	/	*	BS
Tenkey-7	Tenkey-8	Tenkey-9	—
Tenkey-4	Tenkey-5	Tenkey-6	+
Tenkey-1	Tenkey-2	Tenkey-3	Enter
Tenkey-0	Tenkey-00	Tenkey-.	

### Mod I

SP	BS	確定	P
A	M	K	G
I	Y	S	Z
U	R	T	D
E	W	N	Enter
O	B	H	

確定：SP,Enter が割り当てられている。

#### 4. 辞書登録

簡単キーp32 サポート媒体 (CD-ROM) のなかの辞書データ (nt-19uhjisyo1.txt) を IME のユーザー辞書に辞書登録してください。内容は、text 形式で格納されています。

IME の辞書ツールのツール Tab から、テキストファイルからの登録...を選択して、登録できます。

#### 5. アルファベット CFJQVX (半角) と記号の入力方法

4. 項 の辞書登録をすると、つぎの操作で、アルファベット CFJQVX (半角) と記号の入力ができます。

次のキーを押して、確定 (SP, Enter) を押す (辞書登録して)。

	v	,	、
	q	.	。
	j	—	・
	f		
	c	x	

次のキーを押して、「P」を押して、確定 (SP, Enter) を押す (辞書登録して)。

	V	<	「
	Q	>	」
	J	@	?
	F	=	
	C	X	

「P」を押して、つぎのキーを押し、確定 (SP, Enter) を押す (辞書登録して)。

	¥	¥	;
	*	(	:
	[	)	^
	]		
	+	-	

「P」を押して、つぎのキーを押し、「P」を押して、確定（SP, Enter）を押す（辞書登録して）。

‘	—	\$	!
/	`	%	“
	{	&	#
	}		
	~		

## 6. 使い方

IME を日本語ローマ字とする（全角ひらがなを初期状態とする）。

### ・日本語の入力

Mod1（NT-19UH2BK の Mode ボタンで、赤ランプ点灯）で、ひらがなを入力する。

（Mod0 での P L 含む）。仮名漢字変換で、日本語を入力する。

カタカナの入力は、F7 でカタカナに変換して、行う。

### ・英語の入力

ローマ字で英語を入力する。

F10 の後変換で、英字（半角）を入力する。

ただし、f j c q v x（半角）は、該当文字を押し、大文字の F J C Q

V X（半角）は、「P」キーを押して、該当文字を押し確定：（SP,Enter）を押す

（2タッチあるいは、3タッチで、文字が入力される）。

### ・数字/カーソルキーの入力

Mod0 で、数字に加えて、NumLock 機能も使って、カーソルキーの入力をする。

・\*—+も入力できる。

### ・記号の入力

該当記号を押し、確定：（SP,Enter）を押す。

あるいは、「P」キーを1度押して、該当記号を押す。あるいは、さらに、「P」キーを押す。

（2～4タッチで、記号が入力される）。半角と全角の記号は区別される。記号 ・\*・

+は、Mod0 でも入力できる。

### ・その他のキー入力

その他、任意のキーコードは、本体のキーボードを使って入力してください。

## 5. キートップ表示

添付のキートップを裁断して、キーキャップの下に、はめ込んでください。  
お好みのキートップに変更することもできます。

L SP	F 7 BS	F10 確定	半 P
Num A ,	/ M v \ _	< * K , ¥ \$	「 BS G 、 ; !
7 I Hom /	8 Y q ↑ * `	> 9 S . PgUp (%)	」 - Z 。 : “
4 U ←	5 R j [ {	@ 6 T -/ → ) &	? + D . ^ #
1 E End	2 W f ↓ ] }	= 3 N PgDn	Enter
0 O Ins	00 B c + ~	. H x Del -	

## 6. 効用

携帯に便利で、場所をとらないテンキーボードで文字入力

- ・効率的で快適なサイトタイピング（キートップを見ながら）  
日本語ローマ字のキー配置を両手での左右交互打鍵が容易な配置とすることにより、日本語を主体とした、文字入力（仮名漢字に、英字、記号交じりの文章など）が効率的に行えます。
- ・キー数が少ないので、片手での文字入力も容易です（片手不自由な人の文字入力）
- ・片手をフリーにした文字入力  
筆記や、書類めぐりで、片手でキー操作ができます。
- ・リラックスした文字入力  
片手で、コーヒーなどを飲みながらの文字入力。
- ・マウスを片手に、片手でキーボード操作。
- ・タブレットパソコンなどの外付けキーボードとして、使うと便利です。

## 7. 補足

- ・NT-19UHBK では、CapsLock キーが使えないので、英字の大文字/小文字が切り替えできない。このため、後変換の F10 キーの連続打鍵で、大文字/小文字を切り替える。従って、大量の英字入力は、不便である（英字も記号の 1 種として、英字/記号交じりの日本語入力に使う）。
- ・F J は、日本語入力に、便利な文字であるが、辞書入力であるので、通常日本語入力には使えない。
- ・確定キーの代わりに、SP を押して、Enter を押してもよい。
- ・辞書の登録は、OS によって、異なるが、Windows の場合は、辞書内容をインポート/エクスポートできるので、上記の辞書内容をファイルで配布できる

Android と Windows では、辞書内容をインポート/エクスポートできる。

- ・NT-19UHBK で入力できないキーコード列は、本体のキーボードで入力する（Android では、¥は、\（半角）になる）。
- ・辞書の見出しとして、単独英字「p や d」などを使用しているので、ユーザー辞書に、たとえば、「p や d」をユーザーが登録していると支障をきたすので、キー割付変更か、辞書の登録変更をする必要がある。
- ・辞書キーを押したとき、「p や d」と表示されるが、表示だけなので、無視して、キー入力をしてよい。
- ・本方式の特徴は、NT-19UHBK のキー割付とパソコンなどの辞書設定が必要であるが、少ないキーで文字入力できて、入力中での特別のソフト（プログラム）を必要としないことである。

## 8. M 式入力ライクなサイトタイピングと日本語での文字の想定出現頻度

- ・母音/子音の交互打鍵と指の分担  
たとえば、か（KA）の場合は K（右の指） A（左の指）、ま（MA）の場合は M（右の指） A（左の指）のように、運指を行う。左右の指が絡まないのが特長である。
- ・文字の想定出現頻度（日本語の場合）  
AIUEO（60%以上） KSTNH（20%） MYRWB（10%）  
GZD（5%） その他（5%以下）。左手の指の使用頻度は、多いが、移動距離が短い。  
右手の指の使用頻度は、少ないが、分担するキーの種類が多く移動距離が長い。

## 9. 「簡単キーp32」の企画

「簡単キーp32」の企画は有限会社デジタル技研が行っています。

連絡先は次の通りです。

〒503-0807 岐阜県大垣市今宿5-21-A304

TEL : 0584-82-8633

E-Mail : info@d-tech.jp

以上